## 廣﨑 誠治 議員

# 義務教育給食費の補助は

## 坪根町長 今後の検討課題と思っている

### 少子高齢化対策は

**問 議員研修で行った長野県下条村の少子化対策で実績を上げている政策『若者限定定住集合住宅の建設・定住促進住宅建設補助建設費の10％用地取得と合わせ２００万円の補助、出産祝金第２子５万円、第３子30万円、入学祝い金小学校３万円、中学校６万円、移住支度金20万円、小中学校給食費の70％補助を行っている』を行う考えは。**

**福田企画情報課長**　若者の定住ということでは総合戦略の中で検討して補助策を作っていく方向になると思う。

**道免教育長**　入学祝い金については現時点では考えていない。教育委員会で論議をつくして、町長に政策提案をしていきたい。義務教育給食費についてもさまざまな観点から検討し、必要に応じて実施の方向も考えていきたい。

**問 坪根町長の考えは。**

**坪根町長**　給食費の負担をしたらどうか担当課長と議論したことはある。出せばずっと出さないといけない。子どもをしっかり育てていくことに公費を使ってほしいという意見もあり、今後の検討課題と思っている。

**問 高齢者・交通弱者の移動手段改善対策は。**

**末松長寿福祉課長**　移動手段の対策としてはボランティアグループによる外出支援、買い物支援として は移動販売の拡充と新たに宅配サービスを行うようにしている。

**問 ゴミ出し支援対策は。**

**佐矢野住民課長**　昨年から小型のゴミかごを設置している。29年度は2台購入し対応する。

### 大池公園開発は

**問 第２段階※の実施設計は今年度予定して無いと考えてよいか。**

**永野開発交流推進課長**　今年度は予定していない。

※第2段階
高速道路と大池公園を連結し、交流ゾーンを創る計画。

**問 行橋市も今川ＰＡで上毛町と同じような計画をしているが、共倒れになるのでは。**

**永野課長**　行橋市の整備する内容を踏まえ、差別化を図るべく検討したい。世界一のパティシエの誘致も、一つの差別化と考えている。

**問 民間企業導入としてパティシエを呼び全部民間資本でやってもらうのか。**

**永野課長**　今後協議の中で決定されると思う。

**問 大池公園開発計画は第一段階※でやめる気はないか。**

**町長**　東側の分は今から協議していく。私の見込みでは多くの人が来た場合、駐車場が足りない。今から協議して考えていく。

※第1段階
既存の遊歩道を再整備する事業。

### 道の駅の経営は

**問 「フィエロ」の売り上げは。**

**福田課長**　10月619万円、11月461万円、12月389万円、1月311万円。

**問 利益は上がっているのか。**

**福田課長**　材料費・給与を除いた3割程度見込んでいる。

**問 シェフの給与体系は。**

**福田課長**　地域おこし協力隊員としての給与と、道の駅から調理業務全般、スタッフ及び商品開発のアドバイザー料を支払っている。

**問 売り上げは落ちているが直売所との売上相乗効果は。**

**福田課長**　依然として厳しい経営状況である。さらなる経営改善を行っていく。

### 旧麦酒館の売却は

**問 旧麦酒館は公有財産での普通財産か。面積は。**

**福田課長**　普通財産であり、面積は、概算で5000～6000㎡である。

**問 議会の議決事項に該当するが売り先は、決まっているのか。**

**福田課長**　今のところは決まってないが、そういう話はある。

**問 随意契約で行うのか。**

**福田課長**　企業誘致という形をとるという事を考えているため、誘致企業との随意契約というか相対の契約なると思う。

**問 公募型にして入札にすべきでは。**

**川口副町長**　願ってもない企業の進出の話が来ている。この機会を逃すことなく、スピード感を持っていきたい。

**問 売却額算定のため複数の不動産鑑定士を入れないのか。**

**福田課長**　複数のつもりはない。鑑定士は国家資格であり、どの鑑定士に依頼しても同じ結果が出ると思っている。

### 行財政改革は

**問 三役、議員の報酬見直しは、特に町長については築上町・苅田町・吉富町より高いと思う。10％から20％減を行う気はないか。**

**町長**　今のところは考えていない。

## 宮崎 昌宗 議員

# 最終処分場の跡地活用は

## 坪根町長 公園化を望んでいる

**問 下唐原に豊前市外２町清掃施設組合（※以下組合）の一般廃棄物最終処分場がある。いつまで受け入れが可能なのか。**

**佐矢野住民課長**　あと5～6年で許容量に達する見込みとなっている。その時点で最終処分場としての使用は終了予定。

**問 終了後の土地利用計画は。**

**佐矢野課長**　昭和59年度の廃棄物処理施設整備計画のときに、跡地は公園として利用する形になっていたが、あくまでも申請時における計画であって決定事項ではないと聞いている。あと5～6年の間に町として最適な跡地利用方法も検討し、その結果もふまえて、組合議会において議論することになると考えている。

**問 公園整備をした場合、所有や経費負担などの考え方は。**

**佐矢野課長**　まだ何も決まっていない。すべて組合議会の中で議論があると思っている。

**問 大池公園や国史跡にも隣接する重要な場所なので、町として主導権をもって取り組むべきでは。**

**坪根町長**　組合議会の話なので、本来はその中で議論すべきだと思う。その中で、最終的には公園にしてほしいと常に申し上げている。

### ふれあいの家の今後は

**問 本年1月、福岡県が行政改革大綱の中で、ふれあいの家京築の民間移譲や廃止を含める見直しを明記した。町の対応は。**

**永野開発交流推進課長**　町にとって最善の方向性を見出し、県との協議を行っていきたい。

**問 県の方針を待つのではなく、町が活用方法を提案していくべきでは。**

**町長**　県から、お荷物施設なので、そのまま引き取ってほしいという意向であった。採算の取れないものをそのままいただき、使用用途まで指定されて使ってくれというのは承服できない。更地にしてほしいというような意見を申し上げた。

**問 スポーツ関係などで確実な固定客がいる。滞在時間が長くなるほど、この地域でお金を落とすことが増える、単体で考えるのではなく、総合的な判断で検討していただきたい。**

**町長**　非常に老朽化が進んでおり、ボイラーや空調・電気設備など限界にきている。修繕費に膨大な費用がかかる。これからのテーマとして、しっかり総合的に考え判断したい。

### スマートパーキング方式※の推進を

※スマートパーキング方式
高速道路網でETCを活用し、一定の時間内ならば一度本線から降りても、再度料金そのままで本線に戻れる仕組み。

**問 行橋市は今川ＰＡにスマートＰＡの導入を目指している。京築管内の全議会も要望活動行っている。本町も地域で足並みをそろえ、導入を検討すべきでは。**

**永野課長**　国の動向を注視し、情報収集に努めている。対応については遅延のないように取り組みたい。

### 日曜・祝日保育の充実を

**問 日曜・祝日保育の必要性は。**

**垂水（英）こども未来課長**　平成25年12月調査で、「利用する必要がない」が66.3％、「毎週利用したい」が3.7％、「月に1回～2回利用したい」が22.6％である。

**問 今後の実施予定は。**

**垂水（英）課長**　平成29年度に、子育てサポート事業という新規事業を行う。この事業で町内のニーズの動静などを見守りたい。今後必要性が高まれば、情報収集を行い、費用対効果を含め様々な選択肢の中で検討に入ることになる。

**問 人口1万人ビジョンを掲げ、観光業を伸ばしていく方針の中で、様々な労働環境の方々を受け入れる要素がなければ実現できない。ぜひ日曜・祝日保育を導入してほしい。**

**町長**　色々な角度から精査・調査しながら考え、検討しつつ決定していかなければならないと思う。

### 林業の振興を

**問 総合計画の林業施策に、京築ヒノキのブランド化や販路拡大・地産地消があったが取り組みが実感できないが。**

**町長**　農林業の中で「農」は身近に感じるが、「林」は面積が多い割には手が加えられていないと感じられる。頑張っている地域を参考に、今後十分に調査をしながら、採算が合えば輸出など取り組んでいきたい。

**問 大平地域の人口減少の一因に、林業の衰退があるのではないか。様々な制度を活用し林業の振興に努める考えは。**

**垂水（勇）産業振興課長**　これまで十分な達成状況ではなかった。今後、第2次総合計画の実施に当たって、十分推進していきたい。